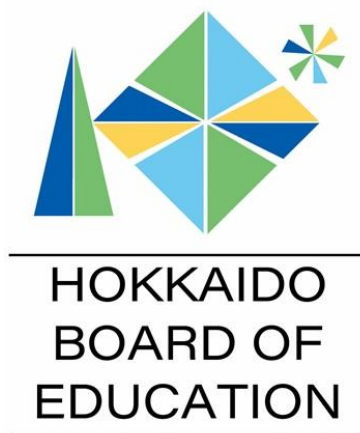
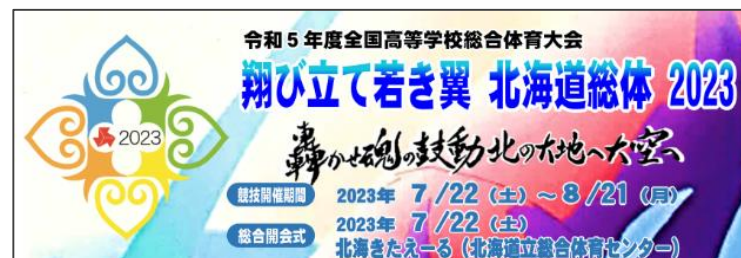


北海道教育委員会 教育長記者会見



令和4年(2022年) 12月21日



北海道総体おもてなし活動

～北海道高校生活動推進委員会の取組～

資料1

自主事業

冬フェス

(R4.12下旬～R5.2下旬)

2023 北海道総体
four Seasons
Festival

動画配信型イベント

◆募集内容

「冬の北海道からのメッセージ」をテーマとした
高校生が作成した動画を募集

◆募集動画(募集期間：R4.12下旬～R5.1下旬(冬休み期間中))

「冬の北海道」の紹介とインターハイ応援メッセージを収録

スノーアート部門



冬のグルメ部門



ウインタースポーツ部門



冬の映えスポット部門



4部門のうち
1つを選択!

◆動画配信(配信時期：R5.2月上旬～ 4週連続配信予定)

上記動画を発信するためのYouTube番組を制作
制作した番組で高校生(司会)が上記動画を配信

連携事業

マスメディアとの連携

(R5.2.4～11)

来場者参加型イベント

「さっぽろ雪まつり」への参加

(2年ぶりの会場開催)

来場者 200万人を超える北海道最大規模のイベント



北海道高校生活動
イメージキャラクター
「ピリカ」

■ステージ(1回30分 6回)

・開催セレモニー、競技紹介等
※来場者多数、大雪像がバック

■特設ブース(2ブース)

・高校生活動、競技等紹介
※パネル展示や高校生による広報活動

■雪像(1基 W3m×H3m×D3m)

・高校生による雪像作り
※上記イメージキャラクター「ピリカ」等

■大型ビジョン(1日30回 1回30秒)

・会場内でPR動画の放映
※大会PRや冬フェスの動画等



「教職の魅力啓発」の取組

背景・課題

教員のなり手不足傾向が継続、教員の継続的・安定的な確保が喫緊の課題

高校生プログラム

高校生が、現職教員・大学生との交流や子どもたちと触れ合う体験を通じて、早期から教職の魅力を実感

教員養成セミナー

- ・現職教員や大学生との交流
- ・高校生が先生役になる模擬指導体験

小・中学校インターンシップ

- ・小・中学校での教員業務の体験
- ・児童生徒や若手教員との交流

みらいの教員育成プログラム

- ・希望する生徒が教職について学習
(令和4年度拠点校：札幌北陵高校)

教員養成セミナーで、先生方や大学生と直接お話しでき、大学進学にイメージが湧きました。



小学校で学習支援を経験して、子どもと触れ合う先生の仕事に魅力を感じました。

大学生プログラム

大学生が、小規模校での教育実習や道教委の出前講座を通じて、北海道で教職に就く意欲を高揚

草の根教育実習

- ・小規模校ならではの多様な教育活動を体験
- ・地域行事への参加、地域住民との交流

道教委職員の出前講座

- ・道教委職員が大学を訪問し、求められる教員像や教員の業務、教員採用選考検査について説明

草の根教育実習で、小規模校で特色ある教育活動を体験し、北海道で先生になることに魅力を感じました。



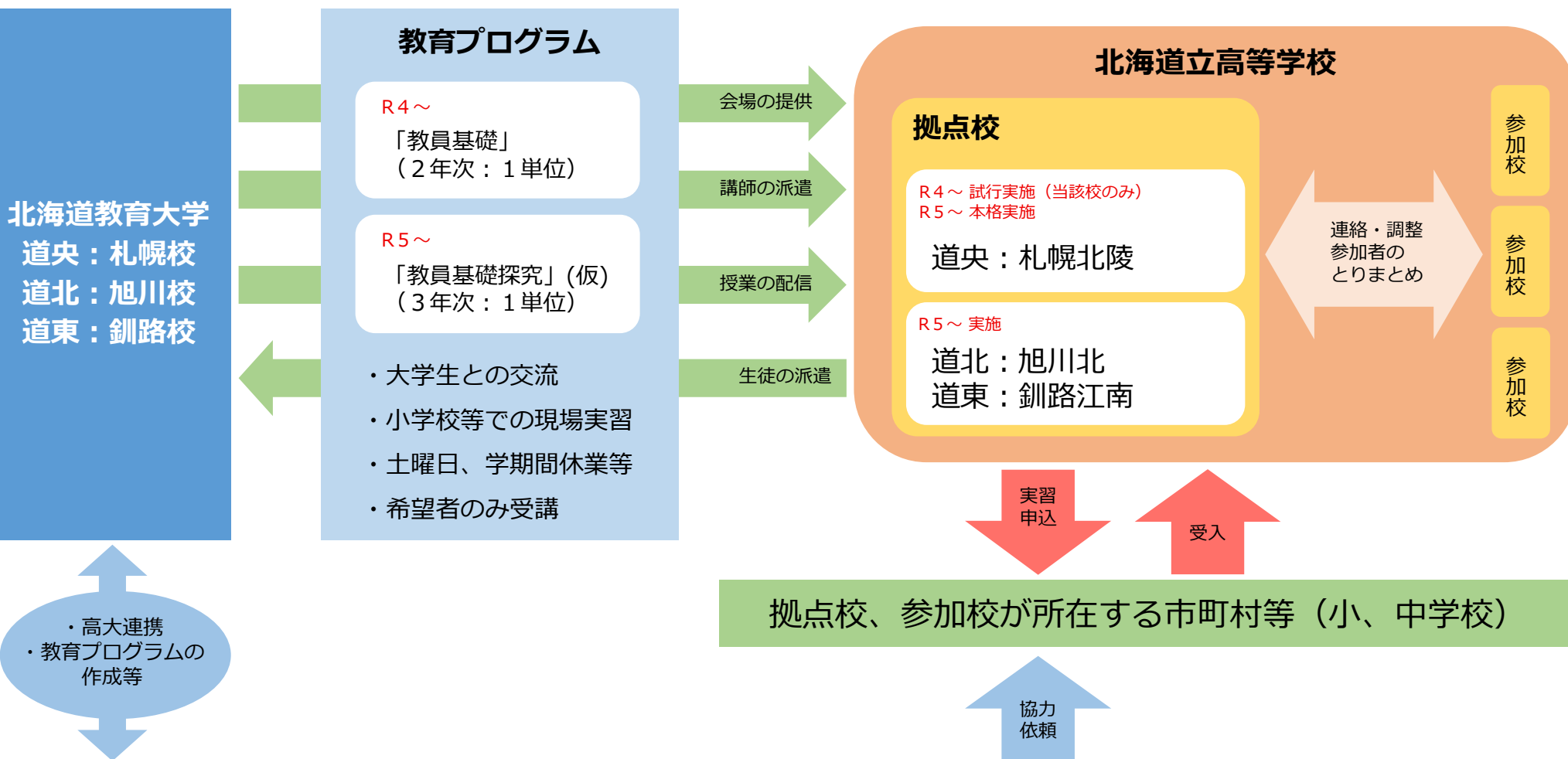
【今後の取組】

各取組の接続を強化し、連続性・継続性を重視した一体的なプログラムとして再構成
高校生段階で抱いた教職を志望する意欲を大学卒業まで維持、一層の高揚

北海道高等学校「みらいの教員育成プログラム」

目的

- (1) 高校段階から教員の仕事を理解し、教員になるための素養を高めるとともに意欲の高揚を図る。
- (2) 小・中学校並びに高等学校の教員を志す生徒の増加により、教員不足の解消につなげる。



北海道教育委員会

北海道教育委員会からのお願い（冬休みに向けて）

◆冬休みを迎え、子どもたちはご家庭など学校以外で過ごす時間が増えることから、日常の感染症対策や症状が出た場合の流れなど、冬休みの過ごし方についてリーフレットを作成し、保護者等に配布しました。



【日常の感染対策 4 つのポイント】

- ☑ 家に帰ったら、**せっけんで手洗い**（30秒程度）
- ☑ 近距離（1メートル程度）で会話をするときは、**マスクを着用**
- ☑ 少しでもいつもと違う症状がある場合は、外出せずに家で休養
 - ※日常の健康観察が重要
 - ※症状がある間は、重症化リスクが高い人とは可能な限り接触を控える
- ☑ **よく寝て、食べて、体も動かす**



熱、咳、のどの痛み、
頭痛、鼻水など

症状が出た場合の流れ

- ・ 65歳未満の方
- ・ 症状が軽い方
- ・ 自己検査を希望する方 など

- ・ 基礎疾患のある方
- ・ 妊娠している方
- ・ 65歳以上の方
- ・ その他受診を希望される方 など

抗原検査キットによる自己検査

- ① 無料キット申込み*
 - ② 自費購入
- ※ 国承認キット（「体外診断用医薬品」or「第1類医薬品」）

コロナ陽性（疑い）

コロナ陰性



体調悪化時

陽性者登録
センター等*



陽性者健康サポート
センター等*

- ・ 症状が続く
 - ・ インフルエンザが心配
- など

- ① かかりつけ医
- ② 一般医療機関

発熱外来で受診・検査

- ① かかりつけ医に電話
- ② かかりつけ医がない方は、
健康相談センター等に電話 ↓

札幌市	# 7119 (011-272-7119) ※「WEB7119」も利用	24時間
	0570-085-789	9:00～ 21:00
旭川市	0166-25-1201	24時間
函館市	0120-568-019	24時間
小樽市	0120-510-010	24時間
	0120-890-177	9:00～ 21:00
それ以外の 地域	0120-501-507	24時間

* 無料キットの申込みや陽性者の登録、体調悪化時に利用する陽性者健康サポートセンター等の連絡先については、北海道のホームページ（札幌市・旭川市・小樽市はそれぞれの市のホームページ）で確認してください。

* 函館市は、抗原検査キットによる自己検査・陽性者登録を実施していません。

このようなサインがある場合は、受診を考えましょう

【咳】

- ☐ 肺気腫など肺に病気がある
- ☐ 咳をしたり、呼吸をしたりすると胸が痛い
- ☐ 呼吸が苦しい
- ☐ 2～3週間以上咳が続く
- ☐ （パルスオキシメーターがある場合）
血中の酸素飽和度が95%以下、もしくは
普段の測定値からの低下を認める場合



【のど】

- ☐ ごはんが食べられないほど、のどが痛い
- ☐ のどが痛く、口が開けにくい
- ☐ のどが痛く、呼吸もしにくい（特に仰向けで悪化）
- ☐ のどが痛い、つばを飲み込んでも痛くない
- ☐ 突然の、のどの痛み



【鼻】

- ☐ 片側のほっぺが痛い
- ☐ 下を向くとほっぺが痛い
- ☐ 鼻水が強く、上の歯も痛い



【全身症状】

- ☐ 38℃以上の発熱が3日以上続く
- ☐ ガチガチするほどの悪寒がある場合
- ☐ シャツを交換するほどの寝汗をかく場合
- ☐ 水分をとることができない
- ☐ 口が渇き、尿の量が少ない



「総合診療医が教える よくある気になるその症状 レッドフラッグサインを見逃すな!」岸田直樹著

「熱が出たとき」、「病院にかかりづらいとき」のための備え

医薬品等の例

☐ 市販の抗原検査キット

国が承認したキットを
選びましょう



「体外診断用医薬品」または
「第1類医薬品」と表示

☐ 市販の解熱鎮痛薬

厚生労働省のホームページを
参考にしましょう

食料品の例

☐ 水分補給ができるもの

スポーツ飲料、経口補水液、
ゼリー飲料など



☐ 体調がすぐれないとき でも食べやすいもの

レトルトのおかゆ、
パックごはん、うどんなど



☐ のどあめ

